

- | | |
|--|----------------|
| 2 下川町レジェンドスポーツ賞、特別スポーツ栄誉賞、
スポーツ貢献賞、スポーツ奨励賞（教育委員会）
授与式・受賞祝賀会並びに下川ジャンプスキー選手激励会 | 12 共有にゆーす |
| 3 赤十字救急法短期講習を開催しました ほか | 14 森林環境譲与税とは？ |
| 4 時代・町民ニーズに合った情報発信へ | 18 知恵の環 |
| 6 しもかわ財団の活動 ～つなぎ・ささえ・つくる～ | 19 まちの話題 |
| 9 消防署より | 20 暮らしのお知らせ ほか |
| 10 お元気ですか保健師です | 21 図書室だより ほか |



7月26日 下川町レジェンドスポーツ賞、特別スポーツ栄誉賞、スポーツ貢献賞、スポーツ奨励賞
授与式・受賞祝賀会並びに下川ジャンプスキー選手激励会 より

下川町レジェンドスポーツ賞、特別スポーツ栄誉賞、 スポーツ貢献賞、スポーツ奨励賞(教育委員会) 授与式・受賞祝賀会並びに下川ジャンプスキー選手激励会

7月26日 下川町バスターミナル合同センター

2023-24シーズン ノルディックスキーワールドカップ等において、国内外で活躍され青少年をはじめ多くの町民に夢と希望と活力を与えられた輝かしい功績を称え、以下スキージャンプ選手への各賞の授与式が行われました。

葛西紀明選手には、これまで自身が持つ5つのギネス記録に加え、新たに2つのギネス記録の認定を受けられるなどの活躍をされた功績を称え、下川町で初の賞である「下川町レジェンドスポーツ賞」が贈られました。

- ◆下川町レジェンドスポーツ賞 葛西 紀明 様
- ◆下川町特別スポーツ栄誉賞 伊藤 有希 様、二階堂 蓮 様
- ◆下川町スポーツ貢献賞 岩崎 里胡 様、長谷川 芽依 様
- ◆下川町スポーツ奨励賞 郡司 真那 様

選手代表の葛西選手は、「このような素晴らしい賞をいただきありがとうございます。これらの表彰に恥じないよう、日々努力していきたい。毎年行われる国内大会、ワールドカップ、そして来年開かれるノルウェーの世界選手権、再来年のミラノ・コルティナダンペッツォオリンピック、これを目標に活躍できるようにこれからも尽力していきたい。」とお礼を述べられました。

授与式の後には、受賞祝賀会並びに現役下川ジャンプスキー選手の激励会が行われ、会場は多くの参加者からの祝福とにぎわいに包まれていました。



■お問い合わせ 総務企画課 ☎ 4-2511 内線 224 ★ 4-251101

赤十字救急法短期講習を開催しました

下川町赤十字奉仕団は、令和6年7月31日（水）に下川町総合福祉センター「ハピネス」大広間にて、「下川町赤十字奉仕団心肺蘇生法（AED）短期講習」を開催し、奉仕団員6人、一般町民6人の計12人（講師含む。）が参加しました。名寄地区救急法奉仕団で下川町赤十字奉仕団の団員でもある「押田 真」氏が講師となり、心肺停止となったと思われる人・場面に遭遇した場合の対応手順や、心臓マッサージ・AEDの重要性など、座学と実技で講習を行いました。

家族や知人・友人だけでなく、いつどこで誰が心配停止となるかわかりません。そのような事態に対応できるよう、短期講習の1時間という短い時間でしたが、参加者全員で理解を深めることができました。



令和6年度 山びこまつり

■日 時：9月7日（土）10：00～14：00

■場 所：まちおこしセンター「コモレビ」

- 露店～6店舗出店予定。
- アトラクション～北鼓童&名寄市立大学（よさこい）、他6件予定。
- 戸田建設～イチゴ販売
- 作品展示・作品販売等

今年も様々な露店を出店します。戸田建設のイチゴ販売やアトラクションもご用意していますので、皆様のお越しをお待ちしております。

■お問い合わせ：山びこ学園 ☎6-2311

行政情報告知端末の運用終了について

これまで行政情報配信ツールの一つとして使用してきた「行政情報告知端末」ですが、5年程前に更新時期を迎え利用開始から15年経過し機器の保守限界を超えたこと、また高額な更新費用となることから、**令和6年度末をもって運用を終了**することにしましたので、お知らせいたします。

☆下川町公式LINEアカウントをご存知ですか？

スマートフォンなどでLINEを利用されている方は、ぜひ下川町公式LINEを友だち追加してください。

これまで、行政情報告知端末（通称・IP電話）で配信していた町の情報をスマートフォンで受け取ることができるほか、下川町ホームページの閲覧やデジタル版「広報しもかわ」の購読、ごみの分別検索など、多岐にわたって町民の皆さんのお力になれると思います。

☆知ってなっとく！下川町公式LINE

普段の生活の中で、ゴミの分別で困ったことはありませんか？

「これって何ゴミだっけ？」「役場に電話して分別を確認するのもなあ」など、これまで何度かあったと思います。

そこで、今回は下川町公式LINEの「ごみ分別検索」機能を紹介します。

①画面左下のボタンをタップ



また、今後も町民の皆さんの利便性を高める機能を検討していくとともに、スマートフォン教室を開催する予定もありますので、まずは友だち追加をよろしくお願いいたします。

下川町公式LINEアカウントの友だち追加は、こちらのQRコードをお読み取りください！



②知りたい分別方法のキーワードを入力・送信



③分別方法が自動で返信されます



しもかわ財団の活動紹介

「つながぎ・ささえ・つくる」

財団の活動内容

「一般財団法人しもかわ地域振興機構（通称・しもかわ財団）」では、地域内外の多様な人々とともに「つながぎ」「ささえ」「つくる」を行動指針として活動を行っていきます。

活動①「つながぎ」

地域内外の多様な人々を結び付けるハブとなり、新たな動きや変化を創出する取り組みを行います。（下イメージ図参照）

〇しもかわ人名鑑

今月号から「つながぎ」取組みとして、下川でのリアルな暮らしぶりを町内の方にお話ししていただくコーナー「しもかわ人名鑑」を定期掲載します。

〇タノシモカフェ

タノシモカフェは、一言でいうと「町民飲み会」です。毎月開催しておりますので、詳細について改めて広報紙で紹介します。（8ページ参照）

しもかわ人 SHIMOKAWA-JIN 名鑑 MEIKAN

トレーニングジム「フィットネス シモツカ」から下川町へ恩返しを／遠藤 和之さん

下川でのリアルな暮らしぶりを町内の方にお話ししていただくコーナー。今月は町内で本格的なフィットネスジムを運営している遠藤和之さんです。

僕は下川町生まれで、子どもの頃は下川のスキージャンプ少年団に所属し、ジャンプ選手を目指していました。当時から勉強よりスポーツが好きで、下川の高校を卒業して名寄市のスポーツ用品店「ミヤザキスポーツ」に就職し、現在は社長をしています。若い頃は接客することが多く、いろんなスポーツに携わっているお客さんと用具や試合結果についてよく話していました。スポーツはどうしても勝ち負けにこだわらなくなるけど、練習やトレーニングを重ねたこと自体にもとても価値があると思っていますので、今その話をすることもあります。お客さんは下川の人も多くて、優しく育ててくれたし、現在もお世話になつています。だから地元である下川にはいつか恩返しをしたい

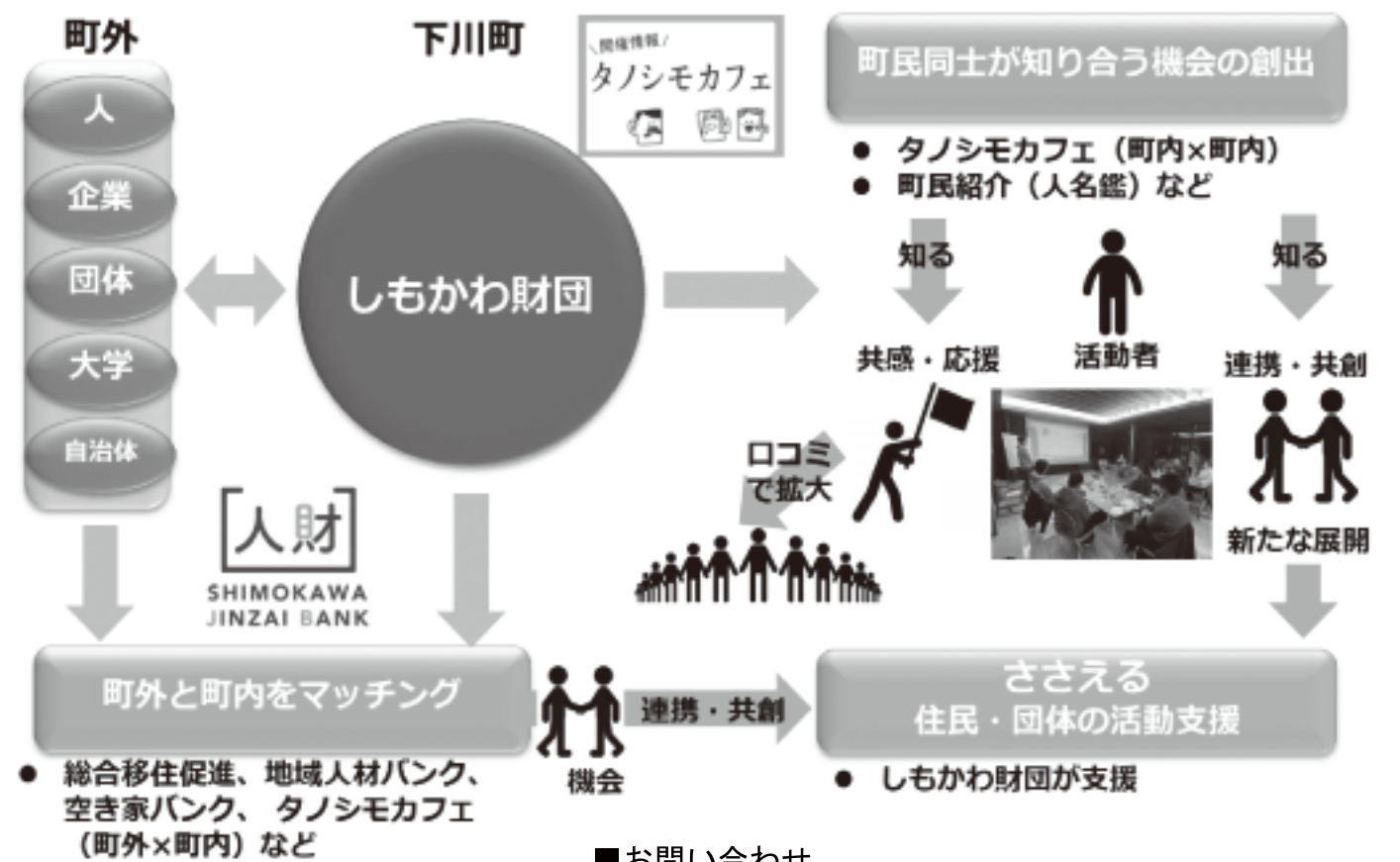


とずっと思っていました。「下川に何があったら喜ばれるか」と考えた時に、地域のみなさんがいつまでも健康で過ごせるための施設があったら良いなと思い『フィットネス シモツカ』を2023年の7月にオープンしました。名前は「下川町を楽しもうか！」からつけていて、イメージキャラクターも作ったんですよ。

僕が子どもの頃から下川にはとても気さくで優しい人が多く、人口やお店は当時より減ったけど、人の良さは昔から変わっていない気がします。先日「フィットネス シモツカ」の1周年記念イベントを開催した時も、多くの地域の人が集まってくれて、とても嬉しかったです。現在、うちに通ってくれているお客さんは、アルペンスキーやジャンプの全国選手、主婦、健康意識の高い高齢者などです。一番高齢な方は80代なんです。利用してくれるお客さんの理想の体づくりや健康増進の役に立てるように、継続して通っていただけの仕組みをスタッフと立案しています。あとはせっかくマイナスインス30度近くまで下がるような地域だから、スキージャンプ以外のウィンタースポーツにも親



活動①「つながぎ」のイメージ 人と人をつなぐハブ機能



■お問い合わせ
総務企画課企画調整係 ☎4-2511 内線232 ☆4-251102
しもかわ地域振興機構（通称：しもかわ財団） ☎4-3511

タノシモ カフェ

『タノシモカフェ』は平成29年から毎月開催している申込み不要・参加費無料の交流会です。参加対象者は、移住者のみならず、長く暮らす町民や移住検討者・視察者など広く設定しています。現在は、毎月30～50名ほどが集まり、交流を楽しんでいます。

参加者の多くは、交友関係を広げるために活用しています。また、住所が下川町になくても参加可能なため、移住者の多くはこの交流会に参加して、移住前に町内の知り合いを作ることにより不安を解消しているようです。さらに、視察者も町の雰囲気より詳しく知るために参加するなど、各々がいろいろな目的で参加しています。

『タノシモカフェ』の詳細

○開催日 毎月第一週または第二週の金曜日か土曜日

○時間 18時半～20時半(入退出自由)

○場所 コモレビエントランス(※1)

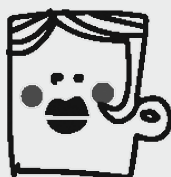
○対象者 町民、移住者、移住検討者、

帰省中の方、視察者、下川ファンなど

○持ち物

食事一品(※2)、
自分の飲み物、マイ食器

開催情報



※1 特別企画などを実施する場合は、会場が変わることがあります。



Q.持参する食事一品ってどんなものがいいの?(※2)

A.スーパーで買った惣菜でも、手作り料理でも何でもOK!ただし、おやつではなく、おかずやごはんなどが望ましいです。

Q.持参する食事はどれぐらいの量をもっていけばいいの?(※2)

A.おおよそ一人前をご用意ください。40人が1人前ずつ持参すれば、40人前がテーブルに並ぶ計算です(多めも歓迎!)

Q.参加者は移住者ばかりなの?

A.近年移住した人の割合が多めですが、長く下川に住んでいる人、町外の人参加しています。

Q.子どもを連れて行っても大丈夫?

A.おもちゃを広げたキッズスペースを用意していますので、ぜひ一緒にお越しください。

Q.みんなの前で自己紹介をさせられるの?

A.前に立って自己紹介をするような場面はありません。途中で席替えを1度行うだけのゆるい交流会です。

Q.参加する顔ぶれはいつも同じですか?

A.町内・外ともにリピートしていただける方は多いですが、いつも同じ顔ぶれというわけではありません。

9月9日は救急の日

119 消防署より

■お問い合わせ
下川消防署 ☎・☆4-2119



救急の日とは、救急医療と救急業務について国民の正しい理解と認識を深めるとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、昭和57年に定められました。

一家庭に一救急隊員！

下川消防署では、「救命の連鎖」を途切れなく、できるだけ早くつないでいく体制づくりを目指しています。
「救命の連鎖」とは次のようなものです。

- ①心肺停止を発見したら、すぐに119番通報します。
- ②救急車が到着するまでの間、心肺蘇生法を行い、血液循環を維持します。
- ③AED（自動体外式除細動器）を用いて電気ショックを与え、自己心拍再開を目指します。
- ④救急隊が引き継ぎ、より高度な救急救命処置を行いながら医療機関（ドクターヘリを含む）に搬送します。



このような体制を整え、一人でも多くの「救える命」を救うため、各家庭に**普通救命講習受講者**を増やしたいと考えていますので、ぜひ「一家庭に一救急隊員！づくり」にご協力をお願いします。

また、講習会を希望者に対し随時、無料で開催します。団体、サークル、友達同士などで、お気軽にお申し込み下さい。

心肺停止した人に対しては、早期の心肺蘇生法とAEDを用いた電気ショック（除細動）を行うことが救命率アップにつながります。いざというとき、あわてず安全確実にAEDが使用できるよう、講習を受けてあなたの身近な人を救いましょう。

救急車の正しい利用を！

救急車の出動は年々増加しています。緊急ではないのに救急車を呼ぶと、本当に救急車を必要とする人への到着が遅れる恐れがあります。「救える命」を救うためにも、正しい利用にご理解とご協力をお願いします。もしあなたが、救急車を呼ぶべきか迷った場合は、#7119に電話してください。#7119は、総務省消防庁が推進する「救急安心センター事業」で、全国共通の相談窓口です。

救急講習会の開催・お問い合わせは下川消防署 救急係まで
下川消防署 ☎・☆4-2119

7月末現在
救急出動件数 91件
火災件数 1件

お元気ですか
保健師です

血管の状態や変化を確認するため 健（検）診を受けましょう

生活習慣病の多くは予防することができ、ほとんどの症状が出ずにゆとりと進行するため、症状が現れた時にはすでに進行し、発症していることも少なくありません。生活習慣病の早期発見・予防には、日常生活に気を付けることはもちろん、定期的に健診を受け、自分の身体の状態や変化を知ることが大切です。

健診で何が分かるの？

メタボリックシンドロームや高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病は、血管へ影響を及ぼして血管を変化させ、脳血管疾患や心疾患、糖尿病合併症（糖尿病性腎症など）を発症したり重症化を引き起こし、健康寿命を縮めるリスクとなります。健診はこれらのリスクがどうか、

表1で示す検査項目でみていくことができます。自身の血管への影響や変化を知り、日常生活でどうリスクを減らしていくことができるかを定期的に確認しましょう。

集団健診には「眼底検査」「尿中アルブミン検査」も含まれお得！

集団健診で受けると、高血圧や糖尿病などでおこる脳の血管変化を推測できる「眼底検査」、早期の腎機能障害の発見につながる「尿中アルブミン検査」も追加されているため、よりお得に詳細な項目を受けることができます。毎年のように健診を受けている人はもちろん、しばらく健診を受けていない人もぜひ受診していただければと思います。



これだけの内容の健診を個人で受けると合計約11,000円。健診費用を町が補助するため、500円で受けられます。



表1：健診検査項目より分かる血管への影響や血管変化

身体の何を見ているか	身体の大きさ				血管への影響(動脈硬化の危険因子)								その他の動脈硬化因子	血管変化					血管の易血栓化						
					内臓脂肪の蓄積				内皮障害		インスリン抵抗性			腎臓			心臓	脳							
検査項目	身長	体重	BMI	腹囲	中性脂肪	HDLコレステロール	AST	ALT	γ-GT	血圧		尿酸	血糖	HbA1c	尿糖	LDLコレステロール	血清クレアチニン	尿蛋白	尿潜血	糸球体ろ過量(eGFR)	尿中アルブミン	心電図	眼底検査	ヘマトクリット	血色素
										拡張期	収縮期														

（下川町健康診査結果一覧より一部改変）

【集団健（検）診のご案内】

■日時・場所

月日	場所	受付時間
11月2日（土） 11月3日（日）	総合福祉センター 「ハピネス」	午前6時～11時 *混雑防止のため15分ごとに区切ってご案内します。

*昨年度の健（検）診時にお申込みいただいている人は、再度お申込みする必要はありません。
*受付時間にご希望のある人は、申し込み時にお知らせください。
*都合がつかない場合は、個別健（検）診もあります。

■各種健診の対象者・内容

ハピネス健診	国保特定健診	後期高齢者健診
・18歳～39歳以下の人 ・生活保護を受給されている人	40歳以上74歳以下の人 （下川町国保加入者のみ）	後期高齢者医療被保険者
【内容】①尿検査 ②身体測定 ③問診・血圧測定 ④診察 ⑤血液検査 ⑥心電図検査 ⑦眼底検査 ※集団健診では、眼底検査や尿中アルブミン検査も含まれるためお得です。		
【健診料金】 500円 ※通常11,000円かかる検査を500円で受けられます。		

国保以外の特定健診

国保以外の保険（社保等）の被保険者は、ご加入の医療保険からの受診券を持参することで受けることができます。申し込みの際に国保ではないことをお申し出ください。健診項目・料金は加入されている保険により異なります。

■同日に受けられるがん検診の内容・自己負担額

《対象者》 40歳以上の町民（職場健診のある人、病院で治療中の人は除きます。）

項目	胃がん検診	肺がん検診	大腸がん検診
内容	胃バリウムレントゲン検査	胸部レントゲン検査	検便検査（2日分）
料金	【一般】1,700円 【国保】800円 【後期高齢者医療】600円	【一般】700円 【国保】300円 【後期高齢者医療】200円	【一般】800円 【国保】400円 【後期高齢者医療】300円

★生活保護を受けている人は、無料です。

★50歳以上の男性は、「前立腺がん検診（PSA 血液検査）」も2,310円（全額自己負担）で受けられますので、お申込みください。

■お得な無料券の対象となる人

*今年度、40歳になる人（昭和59年4月1日～昭和60年3月31日生まれ）は、胃がん・肺がん・大腸がん検診が無料です。

*令和6年4月2日～令和7年4月1日の間に41歳、46歳、51歳、56歳、61歳になる人は、大腸がん検診が無料です。

子宮頸がん（HPV）ワクチンの接種を検討されている人へ

「高校1年相当（平成20年度生まれ）の女子」、また「キャッチアップ接種対象（平成9～19年度生まれ）の女性」は、公費によるHPVワクチンの接種が2025年3月までとなっています。接種は合計3回で、完了するまでに約6か月かかるため、接種を希望する人は、今年の9月までに接種を開始することをご検討ください。

【健（検）診やHPVワクチン接種の申込み・問い合わせ】

保健福祉課 保健係（総合福祉センター「ハピネス」内）

☎・☆4-3356

健（検）診に関する
申込みメール送信



HPV ワクチン接種の
申込みメール送信



中学校2年生 森林環境教育 「木材利用」

中学2年生では、森林環境教育の一環で木材の性質を理解し、実際に自分の手で加工を行っています。昨年の森林環境教育で生まれた「一本の丸太から何かをつくってみたい!」というアイデアを活かし、植樹祭で植樹や伐採を見学した上で、三津橋農産にて丸太を選定し、自分たちの木がリアルタイムで加工されていくのを目にしました。その後、学校内で役立つ小物をグループで設計図を描き、フォレストファミリーにてNCルーターで加工したものを組み立て仕上げる活動を行いました。

1 身の回り品の「原料」 木/プラ/鉄のメリットデメリット



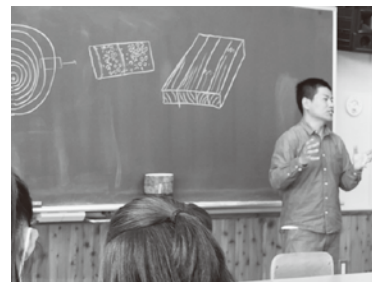
森の生活のレクチャーを受けながら、身の回りの製品がどうつくられているか学びました。

2 植樹活動に参加



幼、小、高校生とも一緒に、班溪にて植樹活動を行いました。重機を使った伐採も目の前で見る事が出来ました。

3 木材で「生活に役立つもの」を考えよう①



加工のために使用するNCルーターの特徴や、木材の木目を生かした製品づくりについて学びました。

6 パーツを組み立て、 木工品が完成



フォレストファミリーから届いたパーツを組み立てて、やすりがけやニス塗などして仕上げました。

5 木材で「生活に役立つもの」を考えよう②



考えた小物を段ボール試作し、設計図として落とし込みます。数学の知識など様々な知識も活かしながら考えました。

4 一本の丸太の加工過程 を見学



三津橋農産にて自分たちで丸太を選定し、皮を取り、板状に製材されていく一連の工程を見学しました。

作品完成

ゴミ箱、ロッキングチェア、
チョーク入れ、収納箱、トイレ
トペーパー入れが完成



感想

最初は寸法とか設計図とかよくわからなかったけど、班で協力できた。数学で培った知識や計算が活かされました。

NCルーターで加工されたものが届いた時、僕たちが設計した通りにできていて嬉しかったです。

このような学習を経験できたのは、下川ならではの特権だと思います。完璧な状態のものが一発でできることはないことを学びました。

共 育 に ゆ ー



7/30 第3回 地域共育ミーティングが行われました



- 1.「私が子ども時代に熱中していたこと」をテーマに自己紹介
- 2.キッズスクール、サッカー・野球少年団、居場所づくり、中学校部活動の活動ピッチ
- 3.子どもたちの放課後の課題をたくさん書き出しその背景を探ります
- 4.子どもたちを思い浮かべながら真剣にグループで話し合いを深めます
- 5.各グループで出た意見をお互いに見に行き、共感意見にマークをつけ合います
- 6.各年代の子どもたちならではのこと、共通のこと、多くの課題やアイデアが共有化されました

バスターミナルにて、幼小中高校の先生や地域の方々など36名の参加のもと、地域共育ミーティングが行われました。地域共育ビジョンに基づいた取り組みの推進、先生と地域が連携しあえる関係づくりを目的に毎年行っています。今年は「子どもたちの放課後」をテーマに行われ、グループの自己紹介を経て、部活動や少年団活動、キッズスクールや居場所づくりなどの子どもたちと日々行っている放課後活動の現状や課題について共有しました。幼小中高と年代別に分かれ、子どもたちの放課後にまつわって気になっていることを書き出し、話したいことを絞ります。「子どもが疲れている」「人間関係の固定化」「親の送り迎えがないとできることが限られる」など様々な観点から課題が洗い出されました。「子ども同士のことに親が介入しすぎないように」「親同士の信頼関係をつくったり頼り合ったりするためのことが必要」など、解決のためのアイデアについても話し合いました。参加者からは「共育に対して熱心に取り組む大人が町内にたくさんいると感じた。自分の意見を否定せず、たくさんの人からいいねマークを頂けて嬉しかった」「視点が違う人と子どもの放課後について普段から感じていることを交流することで考えが広がった。」「子どもも大人もつかれている、心や時間にゆとりが必要と感じました」などの感想がありました。

森林環境譲与税とは？

■お問い合わせ
産業振興課 林業振興係
☎ 4-2511 内線233
☆ 4-25112

下川町は面積の約9割が森林のまちです。この豊かな森林が私たちの生活を支えています。現在の豊かな森林資源があるのは、先人が植えてくれたおかげでもあります。

このような豊かな森林資源を将来にわたって維持できるように「森林環境税および森林環境譲与税に関する法律」が平成31年4月に施行され、これに基づく新しい税が創設されました。



溪和町有林から市街地方向を望む

○森林の役割

森林は、木材の利用や二酸化炭素の吸収、レクリエーションでの利用など、私たちに広く恩恵をもたらしています。林業・林産業が基幹産業である下川町でも、雇用の場や木材の利用などで森林が様々な場面で活用されてきました。

しかし、近年は木材価格の低迷や森林整備の担い手不足などの課題が出てきています。また、将来的には森林所有者の高齢化などによって管理が行き届かない森林が増加する可能性もあります。

○森林環境税とは？

このような状況の中、創設されたのが「森林環境税」です。森林整備に必要な地方財源を国民一人ひとりが等しく負担して森林を支える観点か

ら、課税されることが決まりました。令和6年度から個人住民税均等割と併せて、国税として年額1,000円を市町村が徴収しています。

○森林環境譲与税とは？

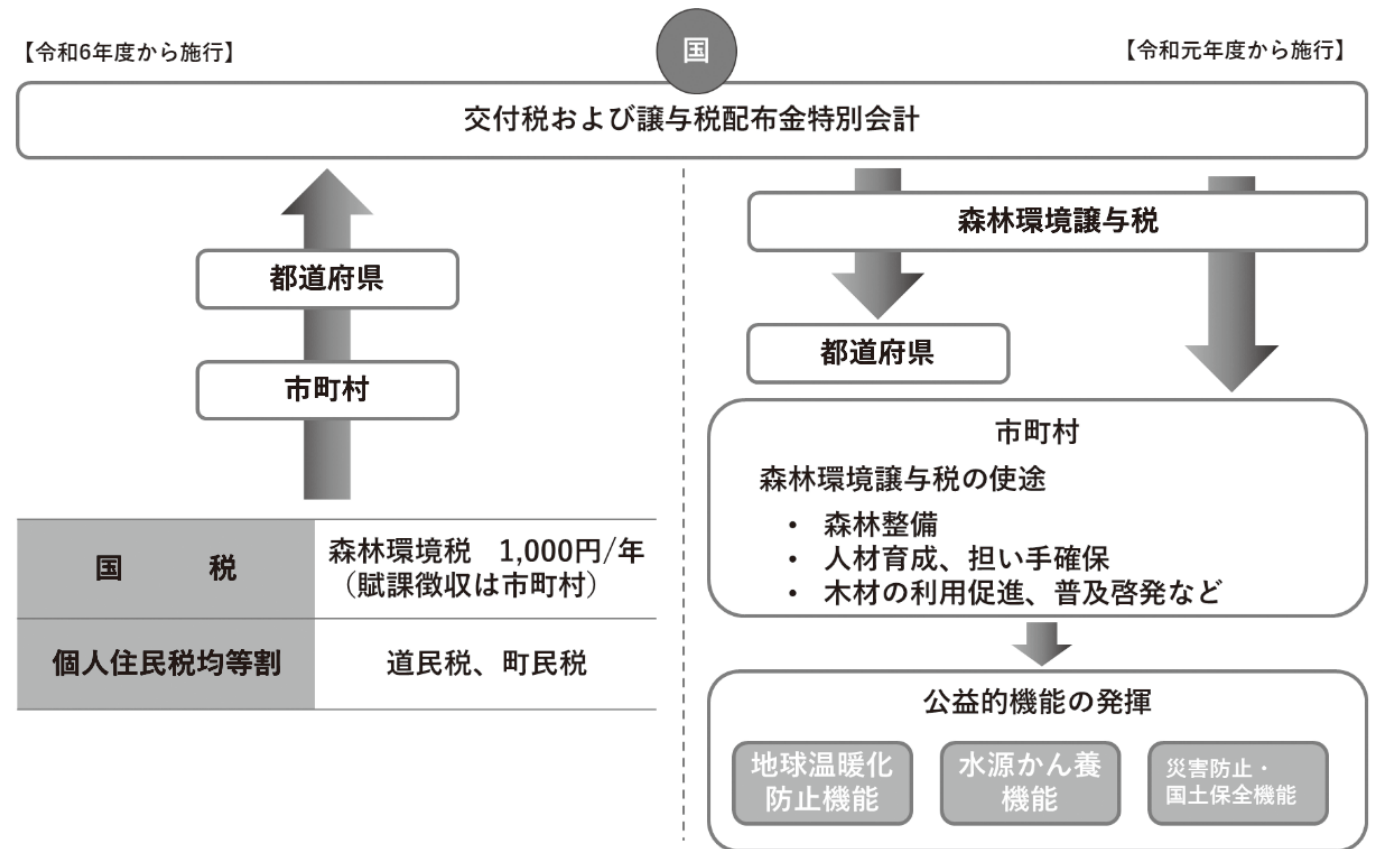
国に一旦集められた森林環境税をもとに、市町村と都道府県に再配分するものが「森林環境譲与税」です。喫緊の課題である森林整備の促進に対応するため、森林環境税の課税に先行して、令和元年度から前倒しで譲与され、活用されています。

○森林環境譲与税とその使い道

森林環境譲与税の使い道は、法律で定められており、都道府県では「市町村の支援など」に、市町村では、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林整備およびその促進に関する費用」に充てることとされています。

下川町がこれまでに活用した森林環境譲与税は下表のとおりです。なお、国が行う譲与税の配分は、私有林人工林面積と林業就業者数、人口を基準に割り振られるため、本町の場合、町への譲与税額が町民の納付税額を大きく上回ります。

		令和元年度 (千円)	令和2年度 (千円)	令和3年度 (千円)	令和4年度 (千円)
森林環境譲与税		7,981	16,960	16,944	21,420
森林環境譲与税充当額		7,981	16,960	16,944	11,920
内訳	① 森林所有者への補助	4,601	6,747	7,469	5,382
	② 植樹祭の開催	190			216
	③ 溪和森林公園の管理	79	311	391	
	④ 森林認証林の維持	497	885	843	603
	⑤ 特定母樹園の整備	1,661	2,822	761	
	⑥ 林業担い手の確保支援	92		153	433
	⑦ チェンソーアート大会支援	861	475	455	
	⑧ 森林GISシステムの維持		2,956	545	
	⑨ 林道の維持管理		400	4,352	4,567
	⑩ 原木ストックヤードの管理		2,364	1,677	719
	⑪ 東京2020大会選手村提供木材後利用事業			298	
	⑫ 基金積立				9,500



ここからは、本町が取り組んでいる、譲与税を活用した事業の一部について紹介していきます。

①森林所有者への補助

森林の適切な整備を促進するために、森林所有者が行う除間伐や植林について補助をしています。

②植樹祭の開催

町民の方々に森林への理解を深めていただけるように植樹祭や林業体験のイベントを開催しています。

④森林認証の維持

森林認証を取得し、認証を維持することで適切に管理された森林経営を行っています。森林認証制度とは、供給者・消費者のどちらでもない第三者機関が、「森林経営の持続性」と「環境保全への配慮」などについて審査・認定する制度です。町有林では2003年に森林認証を取得し、森林認証の基準にあった森林管理を行っています。

⑤特定母樹園の整備

遺伝的に優れた品種であるクリーンラーチの資源確保に繋げるため、公営採種園の整備・管理をしています。

⑥林業担い手の確保支援

林業・林産業の人材を育成・確保するために、旭川農業高等学校森林科学科の実習を受け入れています。

⑨林道の維持管理

林道を適切に管理することで、災害の未然防止、森林施業の効率化を図っています。

⑩原木ストックヤードの管理

新型コロナウイルス感染症の流行で経済が停滞した時、滞留した原木の一時保管場所として、原木ストックヤードを国有林と共同で整備しました。原木ストックヤードを整備することにより、木材需要が低迷する中でも伐採事業を行うことができ、翌年度以降の造林事業の継続を図ることができました。

⑫基金積立

将来の公共施設等への木材利用を見据え、基金として積立をしました。しかし、譲与税創設の趣旨からすると、無計画な基金積立は推奨されていません。



優良な苗木を生産するために必要な種子を採種するための木を育てています



旭川農業高校生の実習の様子、木の太さを測り、森林の状況を把握している様子



林道の草刈、修繕を行うことで、長期的に利用できるように取り組んでいます



緑町にある原木ストックヤードで丸太を保管している様子



伐採作業の様子
伐採された木材は町内の製材所等で加工されます



植林作業の様子
伐採後の場所は植林することで将来にわたり森林資源が活用できます

下川町では、森林環境譲与税の活用による森林整備促進の取り組みを進めることで、豊かな森林資源を次世代に残せるように取り組んでいます。森林や林業に関する相談は産業振興課林業振興係で受け付けていますので、お気軽にお問合せください。

■お問い合わせ
産業振興課林業振興係
☎ 4125111 内線233
☆ 41251112





提出方法

- 提出用紙を投函（行政情報コーナーの役場1階、ハピネス、公民館に設置しております。）
 - 手紙を投函（総務企画課宛に郵送ください）
 - ファックス送信
 - HP内インターネット版
<https://www.town.shimokawa.hokkaido.jp/section/2020/03/chienowa.html>
- 寄せられたご意見について、ご本人に直接回答するほか、承諾いただいた場合は、ご意見とその対応（回答）を広報紙に掲載しています。



■ お問い合わせ
総務企画課 企画調整係
☎ 4-2511
内線 225
☆ 4-251102

Q 貴重なご意見 ありがとうございます

○うどん祭りの赤ふん神輿について

歴史があり、続けてこられた方々の様々な想いは承知していますが、男性器を模した神輿に女性を乗せて大騒ぎ、というのは今の時代に合っていないのではないのでしょうか。古いものが必ず良いものとは限りません。以前は良かったとしても、見直す必要があるものも多いことも事実だと思います。

お祭りはさまざまな考え方の人がひとときを一緒に楽しむものだと思います。

その中で赤ふん神輿が祭りのクライマックスとしてなぜやっているのか、必要なものなのか、特に若い女の子たちにどう説明してあげたらいいいのか私はわかりません。

A 意見について 回答します

昨年のうどん祭りで終了だと聞いていたのですが、今年も引き続きやること。歴史的なこととして続けるとして、例えば男性器ではなく丸太にする等の配慮や、そして一部の人だけで開催を決めるのではなく、広く町民に意見を求めているかがでしょうか。

しもかわうどん祭りでは、1日目の夜の最終プログラムとして赤ふん御輿を長らく行ってきました。

赤ふん御輿が昨年まで続いてきた理由として大きく2つ挙げられ、まず1つ目は集客力があること。2つ目には、実施するために自身の時間を削りお祭りのために行動してくださる方々の想いによることです。

前回「赤ふん御輿はこれで最後」と銘打ったにも関わらず観たい、そして続けたいという意見が多く寄せられたこともあり、担当者の世代交代を経て継続していく案が進められていました。しかしながら、歳月は流れ、赤ふん御輿の捉えられ方も変化してきていると感じたため、より多くの来場者が楽しめる内容を目指し、新しい企画として「どんちゃん御輿」を実施することとしました。内容の一部はご指摘を反映させたものになっており、当日御輿の上にはうどんのオブジェを載せる想定で現在準備を行っています。

お祭りは町民の皆さんで作り上げていくものだと思います。一部の人だけで内容を決めているという印象にならぬよう、次年度より企画部員の公募も広く行っていく予定です。
(しもかわうどん祭り実行委員会)

しもりんマルシェ2024



8月3日 まちおこしセンターコモレビ

町民が地元農産物に対して愛着心や安心感を深め、さらに地産地消への理解を深めてもらうことを目的として、しもりんマルシェが開催されました。会場では町内の新鮮でおいしい農作物を目当てたくさんの人が来場しました。



第25回郷土の森づくり



7月24日 町道サンル12線付近

サンル川周辺の森を地域の皆様と再生させることを目的に始められ、今年で25年目となります。参加者は、数種類の木をサークル状に一斉懸命植えていました。



ちっちゃん縁日



8月17日 にぎわいの広場

にぎわいの広場で、ちっちゃん縁日が行われました。会場には、焼きそばやソーセージ等の美味しい食べ物が並びました。また、射的や型抜き等も並び、子どもたちは夢中になって楽しんでいました。やぐら周辺では、下川溪流太鼓の音頭に合わせ盆踊りが行われ、子どもから大人まで踊ったり、盆ガールズによる演奏が披露されました。



下川神社例大祭



8月8日 町内各所

下川神社例大祭の行事として、下川町神輿会「一心會」と町外神輿会の参加者合わせて約140人が神輿を担ぎ、下川溪流太鼓の迫力のある演奏も行われました。一時、雨が降る場面もありましたが、担ぎ手の迫力ある掛け声が町内に響き渡りました。



暮らしのお知らせ

お知らせ

生活・仕事相談会を開催します

生活や仕事などに関する悩みごと、困りごとなどについてご相談ください。【要事前予約】

■開催日時

9月10日(火)
10月8日(火)
① 10時～10時50分
② 11時～11時50分
の2回

■開催場所

総合福祉センター「ハピネス」

■申込期限

開催日前日の午後3時まで
に電話、FAX、メールで予約してください。

■相談料 無料

■申込先・実施主体

自立相談支援事業所「かみかわ生活あんしんセンター」

〒178-8231
旭川市豊岡1条2丁目

1116

TEL 0166-38-8800
FAX 0166-33-0021

メール

anshin@kamikawa19.hokkaido.jp

■その他

相談開始時間確認等のため、センターにより電話連絡することがあります。



秋の清掃美化週間と秋の清掃美化運動を実施します

秋の清掃美化週間

- | | | |
|---|------|--------------------|
| 1 | と き | 9月24日(火)から9月29日(日) |
| 2 | と ころ | 自宅周辺等 |
| 3 | 実施方法 | 各自で周辺の清掃をお願いします。 |



秋の清掃美化運動

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | と き | 9月29日(日) 午前8時から1時間程度 |
| 2 | と ころ | 公区内の道路、公園、施設等の周辺 |
| 3 | 実施方法 | 回収したごみは、埋立てごみとして処理しますので一般ごみ・資源ごみ等分別の必要はありません。袋に「クリーン作戦」と記入してごみステーションに出してください。 |

主 催 下川町
協 力 下川町衛生協会

図書室だより

☎4-2511内線519

※ご利用いただける時間は午前10時～午後6時です。

※16日(月)・22日(日)は祝日のため、23日(月)は振替休日のため休室します。

※図書室にある本や新しく入った本はご自宅のインターネットからも検索できます。

*アドレス <https://ilisosd007.apsel.jp/lib-shimokawa/>



『DIE WITH ZERO
人生が豊かになりすぎる
究極のルール』



ビル・パーキンス／著
児島 修／訳
ダイヤモンド社

アリとキリギリスを例題にしている、お金に関する本です。生きているうちにお金を使い切つては、と説いている。最後まで読むと人生が変わります。必見です。



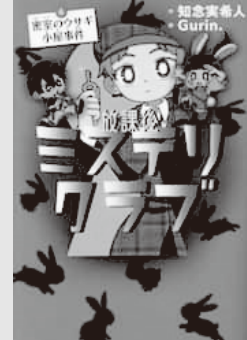
『テムズとともに
英国の二年間』



徳仁親王／著
紀伊國屋書店

天皇陛下が1983年から約2年間で過ごされたオックスフォード大学での英国留学記が新装復刊。

ほうかご
『放課後ミステリクラブ4』



知念 実希人／作、Gurin. /絵
ライツ社

なつ ゆうがた がっこう しゅうご
ある夏の夕方、学校の飼育小屋からウサギが消えた。だれがどのようにして連れ出したのか。

この他にもたくさんあります。

戸籍の窓口 (敬称略)

(7月16日～8月15日受付)

ご結婚おめでとうございます

新住所 氏名 住所

南町 (堀口 宗一朗 南町)

三の橋 (蒲原 明子 三の橋)

お悔み申し上げます

住所 氏名 年齢

住共栄町 氏名 75歳
共栄町 瀧ヶ平 勝一 80歳
錦栄町 北村 ヒサエ 83歳
錦町 阿部 勇夫

皆様から寄付をいただきました。
ありがとうございます。(敬称略)

(7月16日～8月15日受領分)

・社会福祉協議会に

生前のご交誼に謝して

南町 高 原 幸 (亡夫)

札幌市 高 原 雅 樹 (亡母)

共栄町 瀧ヶ平 一 司 (亡父)

錦町 嘉 門 芳 之 (亡義母)

錦町 阿 部 トキ子 (亡夫)

令和6年広報しもかわ8月号の「皆様から寄付をいただきました。ありがとうございます。」において、寄贈者様について次のとおり誤りがありました。訂正するとともにお詫び申し上げます。

誤 幸町 川崎 多美子 (亡夫)

正 幸町 川崎 多美子 (亡父)

編集後記

7月から8月にかけてパリオリンピックが開催され、毎日の競技を見ようか迷いながら、選手の頑張る姿を見て感動しました。メダルを取った選手、メダルを取れなかった選手もいましたが、日頃から人知れず鍛えてきた成果を発揮されたと思います。

先日、下川ではレジェンドスポーツ賞等の授与式が開催されましたが、ギネス記録を持つ下川町出身の葛西選手をはじめ、たくさんの方の選手がオリンピックや世界選手権などで、町民に夢と希望を与えてくれています。心から敬意を表したいと思います。

私自身も、日頃の運動不足は認識しておりますが、なかなか運動する機会もなく、健康診断の前に体を少し動かすことくらいです。今年は健康診断という大会に向けて、早めに取り組んでみました。残念ながら良い結果を残すことができませんでした。

健康診断は4年後ではなく1年後にあるので、これからが始まりです。

皆さんも健康診断という大会が控えている人は、メダル(良い結果)を獲得できるよう頑張ってください。(亀山)

2024年7月末現在

人の動き()は前月比

■人口	2,857	(-9)
男	1,373	(-3)
女	1,484	(-6)
■世帯	1,609	(-5)
出生	1	死亡 6
転入	5	転出 9

交通事故死ゼロ日数
3338日

まちのカレンダー

- ◎日程や場所などが変更になる場合があります。
- ご利用、お申込みの際は、必ず担当にご確認ください。
- ◎紙面の都合上行事や施設の名称を省略しています。
- ◎会議は一般の人が傍聴できるものを掲載しています。

- ◎あそびの広場：就学前の乳幼児と保護者の交流の場です。
- ◎0歳児あそびの広場：0歳児と保護者の交流の場です。
- ※いずれも場所は認定こども園「こどものもり」です。
- ◎町立病院夜間診療：受付は18:30までです。



日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
9/1 防災ブックフェア (5日まで)	2 歯の相談 15:00	3 乳幼児予防接種 13:00	4 0歳あそびの広場 10:00 乳児健診 13:15	5 あそびの広場 10:00	6 乳児相談(9～10か月児) 9:30	7 下川中学校学校祭 8:40 山びこまつり 10:00 ふれあいイベント 半崎美子コンサート 14:00 町長杯パークゴルフ大会
8 ウェルカムベビークラス 10:00	9 子宮・乳がん検診 8:30 五味温泉休館日	10 敬老会 10:00 乳幼児予防接種 13:00	11 敬老会 10:00	12 あそびの広場 10:00 町立病院夜間診療	13	14
15	16	17 乳幼児予防接種 13:00	18 林業体験バスツアー (枝打ち体験) 9:30 民生委員児童委員 協議会定例会 13:30	19 防災研修・体験会 9:00 あそびの広場 10:00	20	21 秋の全国交通安全運動 (30日まで)
22	23	24 乳幼児予防接種 13:00	25 0歳あそびの広場 10:00 フッ素塗布 11:00 1歳6か月児健診 13:15	26 あそびの広場 10:00 町立病院夜間診療	27	28
29 秋の清掃美化運動	30 町道民税第2期納期限	1 乳幼児予防接種 13:00	2 乳児相談(6～7か月児) 9:30	3 あそびの広場 10:00	4 献血 9:00	5